

由紀さおり、映画初主演！  
いくつになっても夢を諦めない人生の素晴らしさを描く感動作  
**映画『ブルーヘブンを君に』**  
6月11日(金)、全国公開

ブロードメディア株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本 太郎)は、「夜明けのスカット」でデビューしてから2019年に50年を迎え、コンサートツアー、ひとり芝居など、今なお精力的に活動する、由紀さおりの初主演映画『ブルーヘブンを君に』を、2021年6月11日(金)より全国公開いたします。

想い続けた夢を叶えるため、初めてあの青い空へ——



©2020「ブルーヘブンを君に」製作委員会

本作は、不可能の代名詞といわれた「青いバラ」を品種改良により生み出した実在のバラ育種家の女性をモデルに、いくつになっても夢を諦めない人生の素晴らしさを描く感動作です。

由紀さおりが演じる冬子を中心に、BOYS AND MENのメンバーとして俳優業にバラエティにマルチな活躍をみせる小林豊と本田剛文、『ここは退屈迎えに来て』『無頼』など話題作への出演が続く柳ゆり菜。さらに、大和田獏、寺脇康文など、多彩で個性豊かな実力派の俳優陣が多数共演し、ひとりの女性が不可能と言われた夢にチャレンジしてゆく姿を、ドラマチックに彩っています。

監督は、本作が映画監督3本目となる秦建日子。「アンフェア」シリーズや『サイレント・トーキョー』の原作などを手掛け、小説家としても活躍する秦自身が描くオリジナルストーリーで、誰もが共感し勇気をもらえる、まるで一輪のバラのような美しい作品です。

雄大な岐阜の空と大地を舞台に紡がれる、かけがえのない人生と、真実の愛の物語です。

## 【ストーリー】

**不可能を可能にしてきた——園芸家・冬子、63歳。  
奇跡を信じて挑む、大空への壮大な「夢」とは——。**

鷺坂冬子（由紀さおり）、63歳。誰にも作れないと言われた、世界初の青いバラ「ブルー・ヘブン」の生みの親として、園芸家としてはちょっとだけ有名だけれど、今は孫や家族に囲まれて暮らす普通のおばあちゃん。

そんな冬子には、家族に言えない秘密があった。がんが再発して現在余命半年のステージ4と診断されたのだ。「治療に専念して余命を延ばそう。まだまだやり残したことがあるだろう！」主治医の川越（大和田獏）の叱咤激励に、冬子はある“やり残したこと”を思い出す。それは、ハングライダーで空を飛ぶことだった。

病気のことは内緒にしたまま、冬子は蒼太（小林豊）と正樹（本田剛文）の二人の孫とその友人で溶接工の夏芽（柳ゆり菜）を巻き込み、不可能と言われた夢にチャレンジしていく…。

## 【作品情報】

タイトル：『ブルーヘブンを君に』

監督/脚本/原作：秦建日子『キスできる餃子』『クハナ！』

脚本：秦建日子、小林昌

音楽：Jirafa

撮影：大内泰

照明：宗賢次郎

出演：由紀さおり、小林豊（BOYS AND MEN）、柳ゆり菜、本田剛文（BOYS AND MEN）、おかやまはじめ、岩橋道子、柊瑠美、鈴木信二、関口アナン、松嶋亮太、中田圭祐、小池里奈、田村侑久（BOYS AND MEN）、寺泉憲、大和田獏、寺脇康文

製作年：2020年

上映時間：93分

配給：ブロードメディア株式会社

URL：<https://blueheaven-movie.jp/>

当社は、今後も皆様と優れたエンターテインメント作品の懸け橋となれるように、努力とチャレンジを続けてまいります。

以上

### <報道関係のお問い合わせ>

ブロードメディア株式会社 スタジオ・コンテンツ本部 担当/福田・梅原

Tel: 03-5413-5487 Mail: [d-fukuda@broadmedia.co.jp](mailto:d-fukuda@broadmedia.co.jp)

ブロードメディア株式会社 経営管理本部 財務部広報課

Tel: 03-6439-3983 Fax: 03-3478-1232 Mail: [cmktg@broadmedia.co.jp](mailto:cmktg@broadmedia.co.jp)

【本リリースのURL】<https://www.broadmedia.co.jp/news/2021/06/11-002024.html>

(C) 2020「ブルーヘブンを君に」製作委員会